

→今月の【 掲示板 】 2023/4月~2023/5月

今月の待合室は、薬剤科より『糖尿病治療薬について』を掲示しています。

『シックデイ』をご存じですか？

糖尿病治療中に、発熱や下痢・はき気などが現れることで、血糖コントロールが著しく困難になる状態を『シックデイ』と呼びます。

シックデイでは、血糖値が上がりやすくなり、血糖値が上下に乱れやすくなります。

シックデイに、まずどうするの？

- ★安静と保温につとめ、できるだけ早めに医療機関や主治医に連絡しましょう。
- ★脱水が進むと症状が悪化するので、まずは、水分補給を行いましょう。
- ★食欲がなくても炭水化物（おかゆ、うどん、スープ、果物など消化の良いもの）をとるようにしましょう。

シックデイに、お薬はどうするの？

- ★糖尿病治療薬には継続するものと中止するものに分かれます。
- ★インスリンを使用中の1型糖尿病患者さんと、飲み薬のみ使用中の2型糖尿病患者さんでは対応が異なります。
- ★ご自身の糖尿病治療薬の把握し、シックデイにどうしたらよいのが『シックデイルール』を作りましょう

シックデイルール	薬の種類	主な薬剤名
①②必ず中止	①メトホルミン ②SGLT2阻害薬 ③αグルコシターゼ阻害薬 ④GLP-1受容体作動薬	①メトグルコ錠、エクメット配合錠 ②ジャディアンス錠、フォシーガ錠、デベルザ錠、スーグラ錠、トラディアン配合錠 ③ボグリボース錠、ベイスン錠 ④ビクターザ注、トルリシテ注、オセンピック注、ゾルトファイ配合法、リヘルサ錠
③食事が半分程度の時は半量程度を飲む ④食事が通常の1/3以下では中止	⑤SU剤 ⑥グリニド薬	⑤グリメピリド錠、アマリール錠、オイグルコン錠 ⑥グルファスト錠、ミチグリニド錠、シュアボスト錠、レバグリニド錠
⑤⑥⑦食事が通常の半分以下の時は中止 ※ただし、吐き気があれば食事が半分以上でも中止	⑦DPP4阻害薬 ⑧チアゾリジン薬	⑦テネリア錠、トラセンタ錠、エックア錠、ジャヌビア錠 ⑧アクトス錠、チアゾリジン錠
⑨中止しない：原則として減量しない	⑨長く効くタイプのインスリン注射	⑨トレシーバ注、ノボリンN注、レベミル注、グラルギン注、ランタス注、ランタスXR注
⑩血糖測定をしながら調整	⑩すぐ効くタイプのインスリン注射	⑩ノボラピッド注、フィアスプ注、アピドラ注、ヒューマログ注、ルムジェブ注

※2種類以上の効果が合わさった配合剤もあります。詳しくは薬剤師までお声かけ下さい。 糖尿病療養指導士 藤井 千代子

今月の担当は

薬剤科 です